

年度/Academic Year	2022
授業科目名/Course Title (Japanese)	チェンジを推進するビジネスアナリシス
教員名/Instructor (Japanese)	戸沢義夫
講義概要/Course description	
<p>ビジネスアナリシスは「ビジネスアナリシスは専門職であり、企業のチェンジに関わる。ニーズをはっきりさせ、ステークホルダに価値をもたらすソリューションを推奨する。」とIIBA®は定義している。ビジネス環境の変化、テクノロジーの進歩により、ビジネスや仕事のやり方を「チェンジ」する必要がある。企業がチェンジできるようにするために必要なことがビジネスアナリシス体系 (BABOK®) として6つの知識エリアにまとめられている。ビジネスアナリシスの知識やスキルを身に付けることにより、企業のチェンジをスムーズに行える専門人材が育成される。</p>	
達成目標/Course objectives	
<p>ビジネスアナリシスの目的、知識エリア、タスクを理解し、それらを企業の現場で実践できるようにする。</p>	
授業計画/Lecture plan	
講義回	
1 オンデマンド	イントロダクションと基本概念
2 オンデマンド	BACCM (Business Analysis Core Concept Model) 必要な基礎コンピテンシー
3 リアルタイム	BACCM (Business Analysis Core Concept Model) 応用
4 リアルタイム	
5 オンデマンド	BABOK®の知識エリア (Elicitation and Collaboration)
6 オンデマンド	BABOK®の知識エリア (Requirements Analysis and Design Definition)
7 オンデマンド	BABOK®の知識エリア (Solution Evaluation)
8 リアルタイム	BABOK®の知識エリア (Strategy Analysis)
9 リアルタイム	チェンジの提案 (プレゼンテーション)

10

リアルタイム

授業方法/Method of instruction

知識を中心とした部分は参考書に準じたオンデマンド講義で行う。受講生の経験や考え方が他受講生と共有できる手段を講じる。ビジネスアナリシスが現場での仕事とどうつながっているかが理解できるように、リアルタイム回では、レポートへの詳細なコメントと受講者間のディスカッションを行う。

成績評価方法/Evaluation

リアルタイム講義の前にレポートを課す。レポートは受講生に開示し、教材として使用する場合もある。最終プレゼンテーションを行う。コメント・評価は講義中に行う。

参考書/Reference books

ビジネスアナリシス知識体系ガイド(BABOK®ガイド) Version 3.0 IIBA® 日本支部。
可能であればオリジナルの英語版 BABOK® Guide が望ましい。